



図書だより 9月号

2024.9.12

三朝町立三朝小学校 図書担当



9月になってもまだまだ暑い日が続いていますね。ただ、朝夕は少しずつ涼しくなっていて、少しずつ秋が近づいているのを感じます。

さて、学校図書館は、校舎移転準備のため閉館中です。そのかわりに、9月・10月は、移動図書館「しゃくなげ号」が、たくさんの図書をのせて昼休けいにやって来ます。ぜひ借りにきてくださいね。



図書館も引っ越しの準備が進んでいます！

新しい図書館への引っ越し準備が進み、今、図書館の中は本が入ったダンボールやコンテナが山積みになっています。その数合わせて160個！

また、移転にあわせて、新しい図書を5000冊購入する計画ですが、夏休み中に、そのうちの2000冊が入ってきました。先生や読み聞かせボランティアの方が、一冊一冊に分類番号シールやバーコードなどをはる作業をしてくださいました。



新しい図書館でたくさんの新しい本に出会えるのが、楽しみです。



月の名前や呼び方 知っていますか？

9月は、お月見を楽しむ季節でもありますね。「中秋の名月」「十五夜」といわれる旧暦の8月15日の月は特に有名です。他にも、日本では、昔から月にかかわるいろいろな名前や呼び方があるのを知っていますか？例えば「十三夜（じゅうさんや）」「十六夜（いざよい）」「朧月（おぼろづき）」「寒月（かんげつ）」「孤月（こげつ）」「青月（せいげつ）」「有明（ありあけ）の月」などなど…。昔から人々が月を見て、楽しんだり親しんだりしてきたことがわかります。それぞれの言葉がどんな月を表しているのか調べてみるのもおもしろいですよ。



保護者のみなさんへ

三朝小学校図書館は、現在、新校舎移転準備のため閉館しています。学校図書館の閉館中は、町立みささ図書館から貸出をうけて各学級の教室に本を用意しています。また、移動図書館「しゃくなげ号」も来て、子どもたちが好きな本を選んで借りられるようにしています。もちろん図書館に比べると、選べる本の数は少ないのですが、その中から「どれを借りようかな。」「こっちの方がおもしろそう!」とつぶやきながら本を手にする子もいました。本を選ぶ楽しみは大切にしたいと改めて感じさせられる姿でした。しゃくなげ号での貸出は、6回を予定しています。みささ図書館の職員の方も一緒に来校して、貸出の手続きをしてくださっています。

新校舎の図書館には、5000冊の新規購入図書が入る予定です。これまで以上にいろいろな本と出会い、読書を楽しむことができる場になると思います。

